

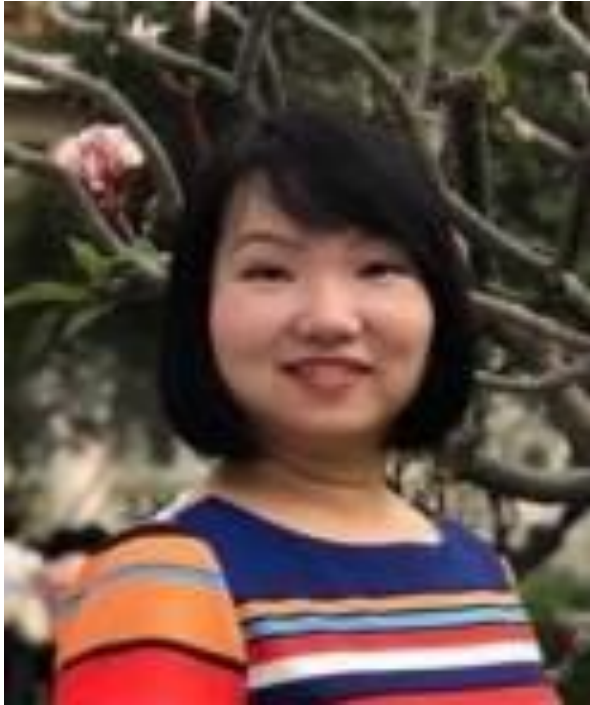
<Global Synergy Project*>
体験 × 起業家らとの対話 × 異文化交流

タイで学ぶ!!!
食と私たちのサステナビリティ

オンライン説明会

特任准教授

タンシリトンチャイ, ウィライラック
(TANGSIRITHONGCHAI, Wilailuck)



- 博士 (Curriculum and Instruction)
タイ・カセサート大学大学院
- 専門は日本語とタイ語の教授法および
教育学、異文化コミュニケーション

特任准教授
三牧純子



- 博士 (地球環境学)
京都大学大学院
- 20年以上にわたり (独) 国際協力機構
(JICA)で環境や人材育成の国際協力に従事

このプログラムは。。
「サステナビリティ」を
「仲間」と「五感で」学ぶ



前回の参加者

- 「仲間との一生のつながりを創ることができました」
- 「これまでの人生で最も幸せな5日間でした。この5日間のおかげで私の人生はきっともっと幸せなものになっていくと思います。」
- 「とても学びもあり、繋がり、縁を感じる事ができた体験。
今後の人生に影響するんだなと今改めて考えます。」
- 「非常に充実し、人生で大きな学びをすることができたプログラムでした。
今回の経験と自分の信念を貫いてサステナビリティへの行動を続けていきたい。」
- 「様々な職業からフードロス問題に貢献できることを実感。」
- 「**将来、アジアでビジネスをするイメージができた。**」

参加から半年後。。

- ・サステナビリティの実現に取り組みたいので、
海外留学

- ・仲間に背中を押され、留学を決意

- ・ゼミでフードロスに取り組むように

- ・フードロスに取り組むNPOで活動開始

- ・実際にレストランの調理場を体験 などなど

→次に向けて、アクションが加速

大学の垣根を超えたつながり
(みんながディズニー)

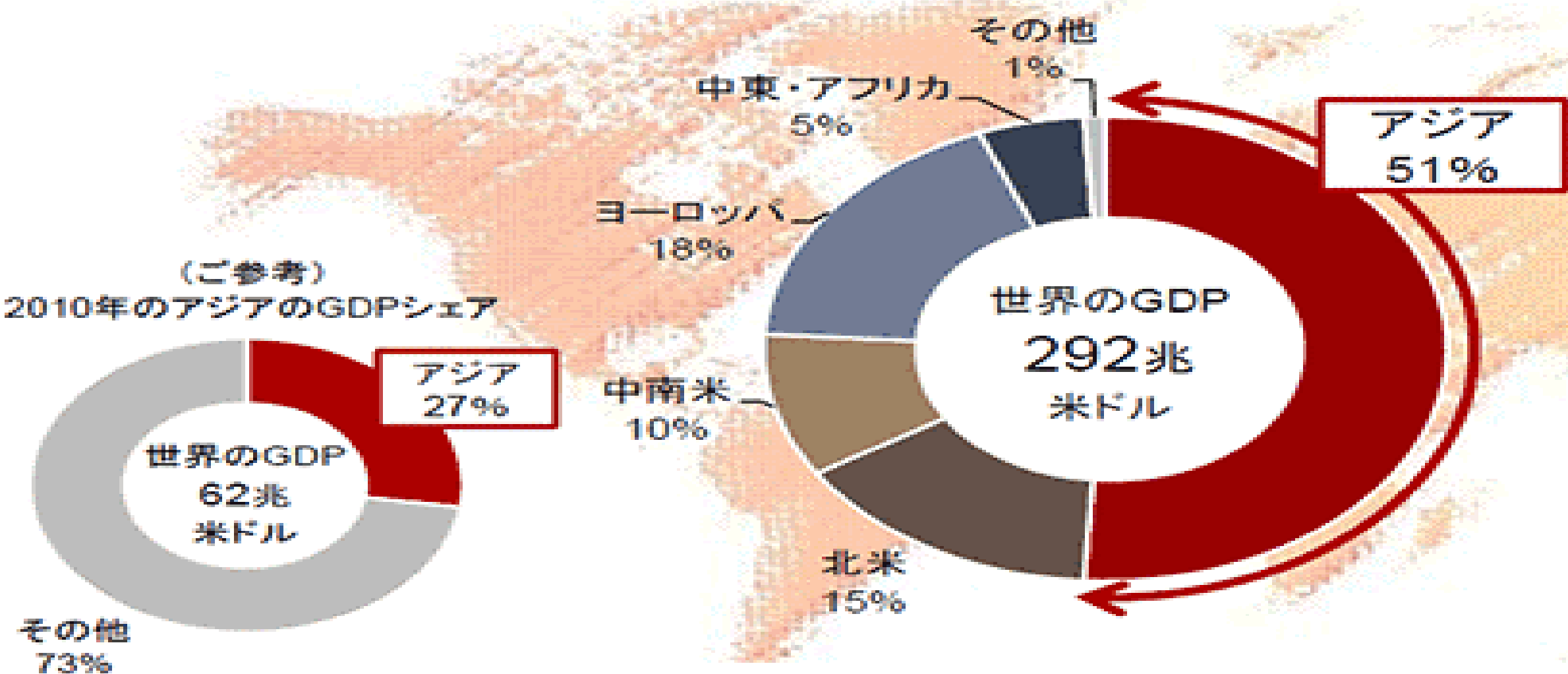
タイの学生とも交流継続

→ 未来につながる関係性(つながり)
(もう一つの重要なテーマ)

そもそも。。。なぜ、いま
「タイ」なんだろう

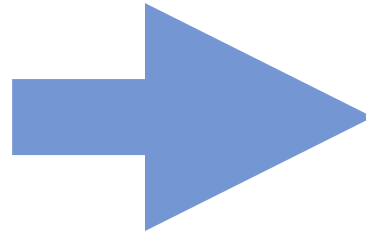
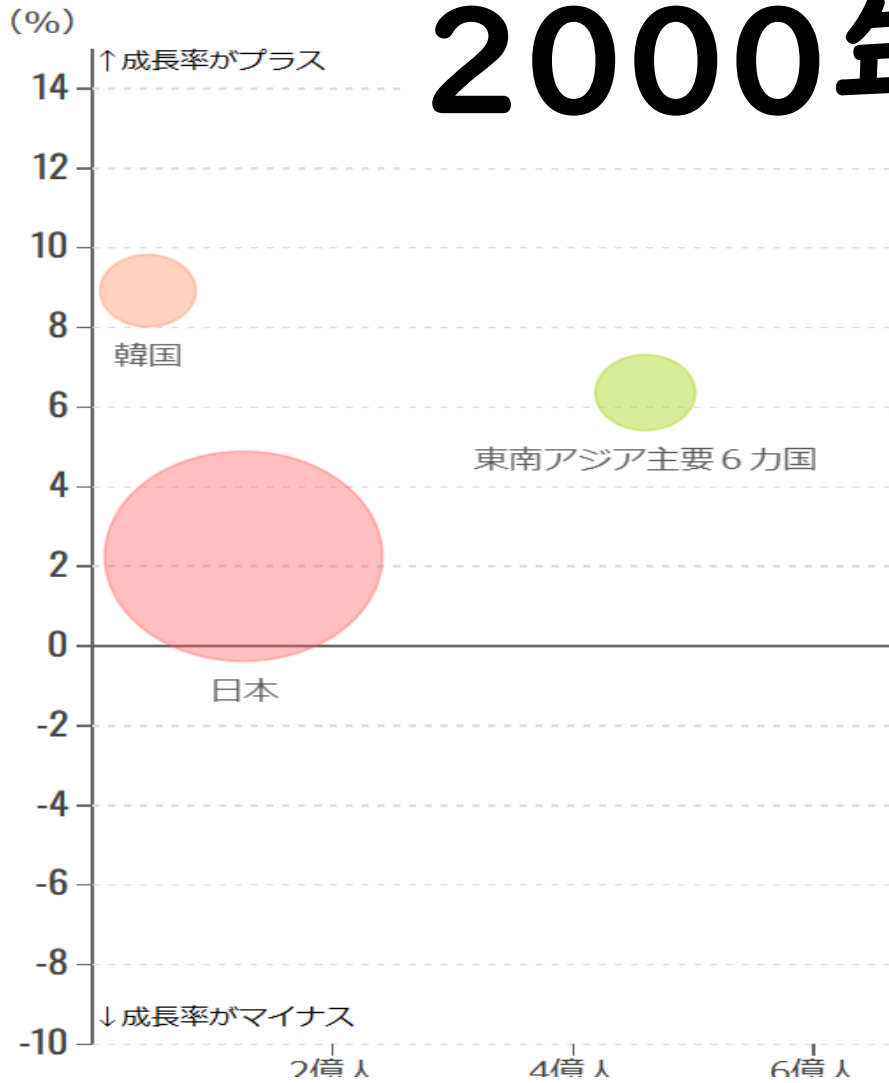
アジア経済は世界の経済規模の半分以上にまで拡大

＜2050年の地域別GDPシェア＞

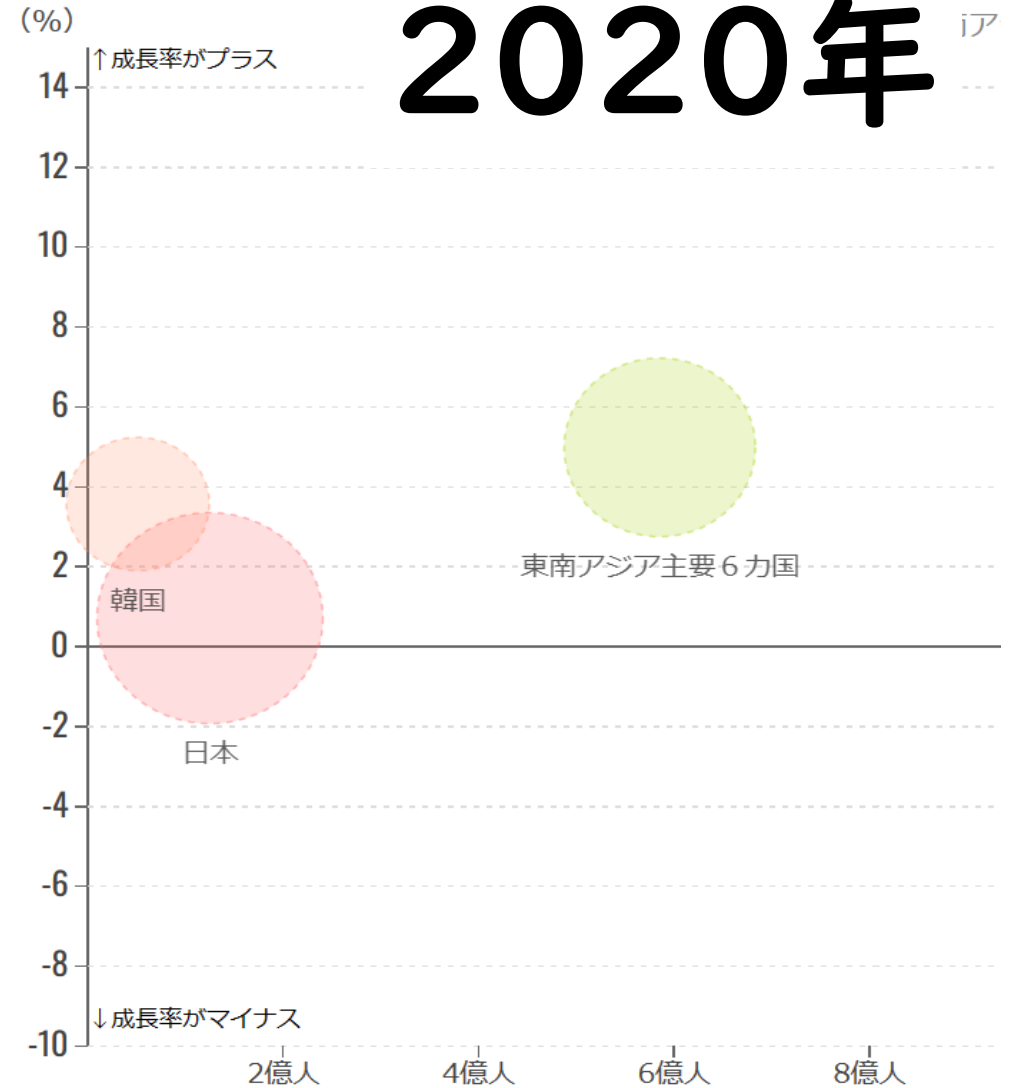


出典 (<https://www.morningstar.co.jp/event/1502/ms/index06.html>)

2000年



2020年



アジアの玄関口「タイ」を
知ることは

「アジア」の動向を理解す
るうえで重要

なぜ、「食」の
サステナビリティが大事？

- 気候変動
(家畜の糞尿が一酸化二窒素につながる
がるとして、頭数の規制の動きも)
- フードロス(食べられるのに捨てられて
いる) → CO₂へ
- 人口の増加
(79億人(2021) → 97億人(2050))

A black and white portrait of Amanda Little, a woman with shoulder-length wavy hair, smiling slightly. The background is a dark, solid color.

Amanda Little （「サステナブルフード革命」著者）

（引用https://www.ted.com/speakers/amanda_little）

「『現在の農業方法では人間の文明を支えきれないほど温暖化が進む』かもしれない。(略)

世界各地で農家や科学者、活動家、技師たちが食料生産を根本から見直している」

→ピンチをチャンスに!

「食のサステナビリティ」を目指して

誰が

どのような想いで

どのような取り組みを

行っているのだろうか？

→ 様々な可能性を五感で知ろう

プログラムの3つの特徴とは？

体験



- ・循環型農業
- ・たい肥づくり
- ・自然エネルギー

対話



- ・国連職員
- ・起業家
- ・実践者
- ・研究者

異文化 交流




- ・タイの学生との交流
- ・自分自身の強みの発見

大都会で
どう取り組む？
CO2削減をどう実現？
(Rooftop Farm)



虫や生態系の力
そして「デザイン」を
どう活かす？
(UncleRee)





**どうやって電気を
使わないで運営？
(自然エネルギー
& 農体験)
ResQ Farm**

どうやって
「循環」させる？
地域全体も元気にする？

パーマカルチャー

(Pin Fah Farm)





タイの名門大の学生（日本語学科）と一緒に学ぶ

| 渡航前研修など | |
|--|----------------------------------|
| オリエンテーション(対面かZOOM) 12/8(金)18:30~(2時間程度) | プログラム説明・自己紹介など (日本の大学生のみ) |
| 第一回目(ZOOM) 2/3(土) 13:00~(2時間程度) | 課題を知る & タイを知る (タイの大学生も参加予定) |
| 第二回目(対面) 2/5(月) 9:00~(3時間程度) | 講義「日本の農の課題とは？」 視察(都内ホテルの取り組み) |

現地研修と事前のオンラインプログラム

| 現地渡航研修 | 主な内容 |
|---------------|--|
| ■第1日目 2/7(水) | ・空港集合 羽田発 バンコク着(夕方) ・ホテルチェックイン |
| ■第2日目 2/8(木) | ・明治大学アセアンセンター(シーナカリン ウィロート大学構内)での交流や講義 |
| ■第3日目 2/9(金) | ・循環型・都市型ルーフトップファーム ・Food Waste Management & ワーク ショップ |
| ■第4日目 2/10(土) | ・自然エネルギーを活用した循環型農業 |
| ■第5日目 2/11(日) | ・パーマカルチャーの農場 |
| ■第6日目 2/12(月) | ・シーナカリンウィロート大学の学生と 発表準備 |
| ■第7日目 2/13(火) | ・成果発表・学びのまとめ |
| ■第8日目 2/14(水) | ・自由行動 バンコク発(深夜) |
| ■第9日目 2/15(水) | ・羽田着(早朝) |

3月29日にオンラインで同窓会を行います。

- 言語は？

レクチャーは英語

ディスカッションは日本語と英語

(シーナカリンウィロート大学の日本語学科の学生も全日程参加)

- 英語のレクチャーを乗り切る方法は？

関連動画を視聴したり、資料を事前に見ておけば大丈夫。

- ホテルは？

ツインルーム(学生2名ずつが利用します)

私たちと一緒に
「新しい」体験をしてみませんか